

学科 学年	S1 E1	科目 分類	古典 Classical Japanese	講義 必修	前期 1履修 単位	学習教育 目標 1 A～E	担当	三澤 洋子 Misawa Yoko
概要	古典文学中、比較的学びやすい「徒然草」から、親しみやすい章段を数編選び、古文読解の基礎力を養う。さらに古典文学について作品を通じて知識を深め、また国語に大きな影響を及ぼした漢文の読解力も身につける。以上の学習を通じてわが国の文学の伝統を理解し、豊かな教養を養い、より広い考察力を身に付ける。							
科目目標 (到達目標)	(1) 古文の読解力を養う。(2) 漢文の読解力を養う。(3) 古典の知識をつける。							
教科書 器材等	プリントによる教材							
評価の基準と 方法	2回の定期試験を中心に平素の学習状況から習熟達成度をみる。							
関連科目	1学年から4学年までの各国語							
授業計画								
	参観	(授業は原則として教員が自由に参加できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)						
第1回		『徒然草』	「仁和寺にある法師」	「延政門院」	音読・かなづかい・辞書の引き方			
第2回		〃	「亀山殿の御池に」		音読・解釈・鑑賞・係り結び			
第3回		〃	「家居のつきづきしく」		音読・解釈・鑑賞・用言の用法			
第4回		〃	「久しく隔たりて」		音読・解釈・鑑賞・用言の用法			
第5回		〃	「折節の移り変はるこそ」	(一)	音読・解釈・鑑賞・用言の用法			
第6回		〃	〃	(二)	音読・解釈・鑑賞・用言の用法			
第7回	×	定期試験						
第8回		『徒然草』	「あだし野の露」		音読・解釈・鑑賞・助動詞の用法			
第9回		〃	「大事を思ひ立たん人は」		音読・解釈・鑑賞・助動詞の用法			
第10回		『古今著聞集』	「能は歌詠み」		音読・解釈・鑑賞・和歌の技巧			
第11回		『枕草子』	「中納言参りたまひて」		音読・解釈・鑑賞・敬語の用法			
第12回		「推敲」	漢文訓読・解釈・鑑賞・漢和辞典の引き方					
第13回		「塞翁馬」	漢文訓読・解釈・鑑賞					
第14回		「漁父辞」	漢文訓読・解釈・鑑賞・批評					
第15回	×	定期試験						
第16回								
第17回								
第18回								
第19回								
第20回								
第21回								
第22回								
第23回								
第24回								
第25回								
第26回								
第27回								
第28回								
第29回								
第30回								
オフィス アワー	出勤日の昼休み時間、非常勤講師室にいる。							
授業アンケート への対応								
備考	教材は変更することもある。							
更新履歴	20070130 新規							

